

知りたかった情報をお届け

第21号

豆知識通信

「ほんとはどうなの?」「どこで聞けばいいの?」ちょっと聞きづらいけど知りたい! そんな疑問、質問にお答えする豆知識通信。ちょっとだけ、あなたのお力になります。

Q 1 葬儀前後の段取りや流れについて教えてください。

A 1 いざ、お葬儀をする立場のなった時にどのような段取りで進めていくのか、おおまかなところを数回に分けてご説明します。今回は、通夜から出棺・火葬までの流れや段取りについてお伝えします。

通夜から出棺・火葬までの流れ(段取り)について

■通夜(葬儀場または自宅など)

- ・喪主、ご遺族は開式の1時間前、参列者は開式の30分前には集合します。
- ・開式時刻になったら宗教者による通夜の儀式が始まります。
- ・通夜の儀式終了後、通夜振る舞いを行ないます。近年ではコロナ禍の影響もあり、通夜振る舞いは行なわず、参列者に持ち帰りの折(お弁当など)をお渡しし、通夜振る舞いとする場合もあります。

※自宅に通夜を行う場合でも、葬儀社スタッフが準備やご案内をしますのでご安心ください。
※通夜振る舞いについては、ご希望に合わせ葬儀社が手配しますので、希望を伝えましょう。

■納棺・出棺

- ・通夜終了後または出棺の前に、故人様を棺に移す納棺を行ないます。その際に、旅のお支度を整えたり、副葬品を入れたりします。また、出棺の前にお花入れを行ない葬儀場又はご自宅から出棺となります。
- ・霊柩車の準備やタクシー、マイクロバスの手配は葬儀社が行ないます。なお、火葬場へ行かれるご遺族・ご親族の移動手段は自家用車でも可能です。

※棺に入れたい副葬品については、長野市の決まりによりお入れできない物もありますので、打ち合わせの際に葬儀社に確認することをお勧めします。

■火葬

- ・長野市で火葬をする場合は、【大峰斎場】または【松代斎場】で火葬を行ないます。
- ・火葬終了までは1時間程度かかります。その間、火葬場で休憩となります。時間によっては昼食(軽食)を取ることもできますので、打ち合わせの際に葬儀社に相談すると良いでしょう。

※地域によって違いがありますが、長野市ではお骨にしてから葬儀を行う骨葬が主流です。最近では、葬儀をしてから出棺し火葬する場合がありますので、ご希望に沿った形式を選ぶと良いでしょう。

今回は通夜から火葬までの流れについてお伝えしました。葬儀を行う際の参考にしていただければと思います。次回は、葬儀～後飾り(自宅)までの流れや段取りについてお伝えします。

★ひのいわ葬祭では、無料の事前相談を行なっています。
気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

日野岩葬送会館 想樹の社

☎ 0120-122-866

✉ info@hinoiwa.com